

作成 1998 年 1 月 6 日
改訂 2010 年 4 月 1 日
発行番号 16

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 バイエル タフシーバフロアブル

会社名 バイエルクロップサイエンス株式会社
住所 東京都千代田区丸の内 1-6-5
担当部門 生産技術グループ
電話番号 (03) 6266-7419
FAX番号 (03) 5219-9735
整理番号 AL-3

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名 : (RS)-1-*p*-クロロフェニル-4,4-ジメチル-3-(1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イルメチル)ペンタン-3-オール
(一般名: テブコナゾール)
1-(4-クロロベンジル)-1-シクロペンチル-3-フェニル尿素
(一般名: ペンシクロン)

含有量 : テブコナゾール 10.0 %
ペンシクロン 15.0 % (他 75 % は界面活性剤、水等)

化学式 : テブコナゾール $C_{16}H_{22}ClN_3O$
ペンシクロン $C_{19}H_{21}ClN_2O$

官報公示整理番号(安衛法) : テブコナゾール 8-(3)-803
ペンシクロン 4-(13)-149

CAS No. : テブコナゾール 107534-96-3
ペンシクロン 66063-05-6

3. 危険有害性の要約

有害性情報 : 眼に対して軽度の刺激性がある

環境影響情報 : 通常の使用方法では影響は無い

物理的及び化学的危険性 : 通常の使用方法では危険性は無い

分類の名称 : 分類基準に該当しない

4. 応急措置

吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。多量の水、温水またはうがい薬を用いてうがいをさせ医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合 : 直ちに水で洗い流した後、石鹼でよく洗う。洗浄後、皮膚に異常がある場合は医師の手当を受ける。衣服類は汚染物を洗い落として着用する。

目に入った場合 : 清浄な水で15分以上洗眼した後、痛みがあれば眼科医の手当を受ける。

飲み込んだ場合 : 意識のある場合は吐き出させ直ちに医師の手当を受ける。吐き出すことが困難な場合は無理に吐き出させようとしてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末消火剤、二酸化炭素、泡、砂など

消火方法 : 消火作業の際には呼吸装置を着用して、消火剤で消火作業を行なう。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 処理作業の際には保護具を着用し、直接触れないように注意して作業する。
- 環境に対する注意事項 : 漏出した物質が河川、湖沼、海域及び養殖池、植栽地、畑作地に飛散、流入しないよう注意する。
- 除去方法 : 床面などにこぼれた場合は直ちに拭きとり密閉容器に収納する。
- 二次災害の防止策 : 飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして、人の立ち入りを禁止する。風下では作業しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : ラベルを良く読むこと
 吸い込んだり目や皮膚に触れないよう長袖の作業衣、保護メガネ、不浸透性手袋、農薬用マスクを着用して、できるだけ風上から作業するようにする。作業後は手足、顔等を石鹼でよく洗い、うがいをすると共に衣服を交換する。
- 保管 : 密封し直射日光を避け、食品と区別して冷涼・乾燥したところに保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

- 許容濃度 : 設定されていない
- 設備対策 : 局所排気装置の設置、設備の密閉化、または、全体換気を適正に行うことが望ましい。
- 保護具 呼吸用保護具 : 農薬用マスク
- 眼の保護 : 保護メガネ
- 保護手袋 : 不浸透性手袋
- 保護衣 : 定められた作業衣、安全靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : 粘稠懸濁液体
- 色 : 類白色

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常のと扱い条件において安定

11. 有害性情報

- 急性毒性 : 経口 ラット(♂♀) LD₅₀ >5,000mg/kg
 経皮 ラット(♂♀) LD₅₀ >2,000mg/kg
- 局所効果 : 皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし
 眼 刺激性 ウサギ 軽度の刺激性あり
- 感作性 : モルモット 感作性なし

12. 環境影響情報

- 生態毒性
- 水産動物への影響 : コイ LC₅₀ 55.3mg/L (96時間)
 材シジノ EC₅₀ 34.4mg/L (48時間)
 藻類 E₀C₅₀ 8.15mg/L (0-72時間)

13. 廃棄上の注意

- 農薬の空容器、空袋等の処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等関連法律を遵守し、適切に行う。

